

制御、電装のねらいは、

サーキットにおける扱いやすさ拡大

マシンの持つ性能をフルに引き出しやすくするために、サーキットでの使用を考慮してCBR1000RRなど従来モデルのシステムに対し進化を図り、より意思に沿った車体挙動と車体情報の提供につなげることでライダーをサポートします。

●スロットルバイワイヤシステム(TBW)

ライダーのスロットル操作に対して、よりリニアな出力特性を実現するために、TBWによるスロットルバルブ開度制御を行っています。

RR-RのTBWでは、特に反応が遅れがちなスロットル微小開度領域のスロットルレスポンスを向上*させ、コーナリング立ち上がり時のスロットルグリップを徐々に開けていく動作などにおけるエンジントルクの遅れを最小化しました。

また、TBWにより搭載可能となるライディングモード(別項)では、5段階のパワーモード切り替え、3段階のエンジンプレーキモード切り替えを採用。ライディングスタイルに合わせて選択可能としました。

※ 特許出願中:スロットル微小開度領域のスロットルレスポンスを向上させた制御プログラム。

■CBR1000RR-R FIREBLADE SP with Marc Marquez

